

山高だより

発行所
高知県立
山田高等学校PTA
〒782-0033
高知県香美市土佐山田
町旭町3丁目1-3
TEL 0887-52-3151
FAX 0887-52-0015



山田モバイル



校長挨拶
地域に愛される
学校づくり!
地学をめざす!

校長 正木章彦

山田高校に管理職として赴任し七年の月日が流れました。教諭時代を含めると計十九年間勤務させていただいています。私はこの山田高校が大好きです。本校発展のため教員生活三十七年の経験を活かし、「生徒一人ひとりの進路を実現する学校」「卒業生や地域住民が自慢できる学校」となるよう、全力で取り組んでまいります。学校関係者の皆様には、今後ともご支援・ご協力をよろしく願っています。

本校は昭和十六年の開校以来、時代とともに様々な学校改編を繰り返しながら、昨年度、創立

八十年を迎えることができました。昨年度は新型コロナウイルスの影響で生徒の様々な活動が制限される中、新設されたグローバル探究科やビジネス探究科の生徒をはじめ、普通科や商業科のすべての生徒が、学業や部活動、そして探究活動に汗を流し、充実した一年間を送ることができました。これもひとえに学校を見守り続けてくださった保護者や地域の方々、一万五千名を超える卒業生をはじめ、多くの学校関係者のおかげであるところから感謝申し上げます。

さて、本校は生徒の人的な成長や学力の伸張を図るために、学校と地域が連携・協働した様々な取り組みを実践しています。生徒を地域に積極的に出し「地域課題探究学習」や「ボランティア活動・地域貢献活動」「企業と連携した商品開発」等の活動を通して、生徒の主体性や協働性を育成しています。私は生徒が学校外の活動で「本物」を経験・体験することが、大人になるための大切な一歩であると考えています。この経験や体験で身に付けた資質や能力は人間力を高め、高校卒業後に必ず役に

立つと信じています。次に、生徒の皆さんに三つをお願いです。この三つを守り、素敵な大人になってほしいと願っています。

一つ目は、「あいさつ」です。気持ちの良いあいさつをしてください。気持ちの良いあいさつとは、顔の表情がポイントになります。つまり「笑顔」が重要であるということです。笑顔であいさつすると「笑声(えごえ)」にもなります。笑顔を手がけてください。

二つ目は、「あきらめない」です。自分の夢を実現させるため、何事も最後まで諦めずやり抜くということです。そのためには「強い心」が必要です。結果を出すためには、自分自身が納得できる努力が不可欠です。努力なくしては何も手に入りません。「しんどかったこと」や「つらかったこと」は、高校時代の大きな宝物になります。思い出を残してください。

三つ目は、「仲間を大事にする」です。学校行事や部活動などで、クラスや部員がひとつになり、お互いが協力しながら物事を成功に導くことが重要です。他者の意見を受け入れる素直さ

みなさま、日頃よりPTA活動にご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。昨年度に引き続きPTA会長を務めさせて頂くことになりました岡本司(三年三日理史)です。一年間どうぞよろしく願います。



PTA会長 岡本 司

生徒の将来を考え Society 5.0を生き抜く人材育成を目指して

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な行事が中止や縮小を余儀なくされており、生徒は勿論保護者の皆様も大変な苦労をされていることと思います。新入生は、新しく始まる高校生活に胸を躍らせていたことでしょうか。二・三年生は、進学・就職と自分の進む道のために、スケジュールを組んでいたと思います。しかし、そのスケジュールが大きく変わり、大変な思いをしているのではないのでしょうか。またいつ感染拡大で休校にならないのかと不安で仕方が無い生徒も居ると思います。ですが、焦らず今までの基本を大事に進んでください。急いで先回りと思うことが実は遠回りしているということが沢山あるので、我武者羅に進むのではなく、少し自分を見つめ直す時間のゆとりを持って行動をして下さい。PTAも何が出来るのか、

や相手の気持ちに立って会話するなど、相手方に配慮する広い心が大切になってきます。忘れないでください、人は一人では生きていけません。お互いが協力し、助け合いながら生活をしていくのです。

皆さんは、この三つのことを意識しながら高校生活を送ってください。高校生活は限られた時間しかありません。自分自身が何をすべきか、じっくりと考え行動してください。

結びに、昨年度から新型コロナウイルスの関係で、学校の休

校や学校行事が取り止めになるなど学校現場が混乱しました。生徒の皆さんやご家庭、地域の方々に多大なご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。これからの本校のあるべき姿とは「地域に愛され、地域になくならない学校」であり続けることです。そのためにも教職員が一丸となり生徒を温かく見守る学校、地域とともに成長する学校をめざし頑張っております。保護者や地域の皆様には、本校の教育方針に対してご理解・ご協力をお願い申し上げます。

令和3年度の山田高校の取り組み ～県の指定事業等について～

県指定等事業一覧

1 学校地域協働本部事業並びに学校運営協議会(コミュニティー・スクール)

【内容】…地域住民等の参画による地域の実情に
 応じた取組を有機的に組み合わせて、様々な教育
 支援活動を行うことを目的とする。
 ○山田高校学校地域協働本部の設置
 ○地域連携コーディネーターの配置
 ○部活動支援員の配置(華道、茶道、吹奏楽)
 ○学習支援員の配置(放課後)

2 東京大学「高校生と大学生のための金曜特別講座」

【内容】…東京大学教養学部は2002年4月から高
 校生と大学生を対象とした公開講座を、インター
 ネット回線を利用してオンライン配信している。
 本校では東京大学と協定を結び、この講座を受講
 している。講座内容は学問を追究する楽しさや、
 教養を育む内容である。
 ○月1～3回程度、前期・後期で延べ20講座程
 度を開催する予定
 ○一般的な高校生が一生懸命受講すれば理解でき
 ることを想定した授業

3 多様な進路希望支援事業

【内容】…生徒の自己肯定感や目的意識の向上を
 図るため、「人間づくり」「学力の向上」に焦点を
 置き、効果的な学習や仲間作り活動を支援する。
 ○キャリアノートの活用 ○スクールカウンセラー、
 スクールソーシャルワーカーの配置 ○Q-Uの実施
 ○仲間づくり合宿 ○学習支援員の配置等
 ○大学進学チャレンジセミナー

副校長 中越利和

本校では、「生徒が誇りと
 自信を持って生き生きと学ぶ
 学校」、「進路を確実に保障す
 る学校」、「地域に信頼される
 学校」であるために、通常の
 教育活動に加えて県が推進す
 る様々な事業を取り入れた教
 育活動を行っています。その
 結果、昨年度は国公立大学の
 合格者が十名となりました。

また、就職においても優良企
 業に多くの生徒を送り出すこ
 とができました。
 この進路実績は、保護者・
 地域・学校が一体となって生
 徒の全人教育に、熱心に取り
 組んだ結果だと考えます。本
 年度も生徒が希望する進路の
 実現100%を目指して、生徒を
 支援する事業を効果的に導入

してまいります。本年度の主
 な事業は左記の通りです。
 また、昨年度から、「グロー
 バル探究科」、「ビジネス探究
 科」を新設し、既存学科の「普
 通科」、「商業科」の四学科体
 制となっております。新学科の
 取り組みも含めて、今まで以
 上に生徒の可能性を引き出せ
 るよう取り組んでまいります。

役員・委員と校長先生を始め
 先生方と話し合いをし、出来
 ることを模索しながら生徒の
 環境を整えていきたいと思い
 ます。保護者の皆様も大変と
 思います。子供たちのため
 にお力添えをお願いします。
 いつも言っている事ですが、
 このような時こそ皆さんが使
 用されているスマートフォン

等での誹謗中傷を見ても、自
 分の身に置き換え、そのメン
 バーの中には決して入らない
 てください。
 山田高校も新体制二年目に
 入り、地域の学校という役割
 と共に、地域貢献・地域にお
 し協力も行っていきます。生
 徒の将来を考え、Society
 5.0を生き抜く人材になれるよ

うに頑張っています。
 縷々書きましたが、日々変
 化する状況下で、教育現場も
 保護者の方も大変とは思いま
 すが、少しでも良い思い出が
 出来るよう生徒の環境を整え
 て行きたいと思っております。
 急な行事変更等あるかもしれ
 ませんが、ご理解とご協力を
 よろしくお願いいたします。

職員紹介



副校長 中越利和

これまでの赴任校
 は高知西高等学校、
 嶺北高等学校、広島
 県立熊野高等学校、
 高知小津高等学校で、その後十二
 年間、教育委員会事務局にいまし
 たので、久しぶりの学校現場で生
 徒が目の前にいる幸せを実感して
 いるところです。教科は数学で、
 嶺北高等学校時代は三年間、中高
 連携授業で本山中学校でも数学を
 教えており、高校の教員というよ
 り地域の教員として勤務していま
 した。また、県外交流人事で二年
 間、広島県の高校教員としても勤
 務し、地元の小学校や中学校でも
 授業をするともに、プライベート
 では広島市民球場にジャイアン
 ツ戦を観戦に行ったり、大学時代
 から始めた硬式テニスをマッタの
 職員等と楽しんだりしていました。

探究する学校である山田高等学
 校の取組は新聞等で多く取り上げ
 られており、チャレンジ精神を持
 ち、既存の発想にとらわれず、新
 しい価値を社会に創造することが
 できる人物の育成を目指していま
 す。通常の勉強に加え、様々なこ
 とに挑戦している分、負担も大き
 いと思いますが、山田高等学校の
 教職員は皆さんの希望進路実現の
 ために全力で取り組んでいますの
 で、皆さんも自分の可能性を信じ
 て、勉強や部活動等に励み、成長
 していったほしいと思っています。



教頭 清水明子

これまでの赴任校
 は高知追手前高等学
 校、中芸高等学校、
 城山高等学校、教育
 センター、高知東高
 等学校です。教科は地歴公民です。
 よろしくお願いいたします。

山田高等学校に赴任してきて、
 一番に感じることは、校舎のなかは
 もちろん、外周りをふくめ、とても
 きれいなことです。きれいな環境
 はあたりまえにそこに存在するわ
 けではありません。きれいな維持は、
 学校を利用して一人ひとりの
 心がけがあってこそだと感じます。
 山田高等学校の一員としてこの
 「きれいな環境」を維持していきた
 いと思います。
 整った学習環境のなかで、目標に
 向かい努力を重ねている生徒の皆さ
 んに私が大切にしているフレーズを
 紹介したいと思います。
 「基礎学力」は、その人間のもつ
 能力に対する信用である。
 「身だしなみ」は、その人間のも
 つ誠実さに対する信用である。
 社会に出る際において、能力、誠
 実さともに必須アイテムです。もち
 ろん、すべてが「基礎学力」と「身
 だしなみ」で決まるわけではありません。
 しかし、「基礎学力」と「身だ
 しなみ」は、毎日の学校生活のなか
 で確実に身に付けることができる
 ものです。これからも、1時間1時
 間の授業を大切に「基礎学力」を
 盤石なものにするともに、「身だ
 しなみ」に気を配ってみてください。
 今日より明日、明日より明後日
 とみなさんの信用の貯蓄を増やし、
 社会への第一歩に備えましょう。

総務部より

総務部長 吉本幸雄

令和三年度 PTA総会報告



五月九日(日)、PTA総会が開かれ、保護者・教職員合わせて104名の出席がありました。ご多忙の中、お仕事を御座りながら、ご出席くださいました。誠にありがとうございました。

者の皆様には、総会資料をお子様を通してお届けしましたので、何か不明な点、お聞きになりたいこと等ございましたら、遠慮なくお問い合わせください。総会は、一年生保護者の小松新一様に議長を務めていただき、事業計画や役員改選、PTA委員の決定など、予定の議題をご審議いただき承認されました。家庭と学校が両輪となって生徒たちの成長を見守り、一人ひとりがそれぞれの希望の進路を実現し、社会に貢献できる人材となっていくよう支援をしてまいります。PTA活動を展開していきますようご協力をお願いします。

総会終了後、「山高一年間の成果発表会」があり、二、三年生



六グループが探究・実践活動の成果についてプレゼンテーションや踊りの発表を行いました。その後の「ホーム別懇談会」では正副担任との情報交換が行われ、「ランチ無料試食会」では日頃子どもたちが親しんでいる人気メニューを試食しました。午後には全学年を対象とした「進路講演会」(大学・専門学校・就職)が三会場に分かれて行われ、最後に三年生対象の「進路説明会」が開催されました。盛り沢山で大変有意義な一日となりました。子どもたちが抱えるさまざまな課題を私たちPTAの課題として捉え、保護者・地域の皆様と連携し、PTA活動に取り組んでまいります。今後とも更なるご支援、ご協力をお願いいたします。また、学校を通じて保護者の輪が広がることにより、新たな出会いや数々の楽しい発見もあると思います。

来年度も是非多くの保護者の皆様に出席をいただけていますことをお願いいたします。総会の報告とさせていただきます。

創立80周年記念式典について一年間延期となっております

創立80周年記念式典についてお知らせします。十二月十一日(土)午後一時より本校体育館で挙行する予定です。しかしながら、新型コロナウイルス感染症変異株の感染拡大により、現時点では先行きがまだ不透明な状況です。しばらく様子を見て十月時点で国内の状況により開催の有無について決定し、本校のホームページ及び「すぐいる」にてお知らせしたいと思いますのでよろしくお祈りします。

保護者の皆様へのお願い
車でのお子さまの送迎について、地域の方から度々苦情が寄せられております。苦情の内容は、「国道沿いにハザードランプもつけず、横づけをしている状態は、非常に危険です。道路の両サイドに駐車しているときもあり、あやうく事故になりかけました。何とかしてほしい。」などです。お子さまの送迎に關しましては、学校より次のようにお願いをしております。

・正門、西門前には決して駐車せず、少し離れた場所(車も人も安全が確保できる場所)でお子様を乗降させてください。
雨の日にできるだけ近くで降りてあげたい気持ちもあるかと思いますが、子どもたちの安全を最優先にしていきたいと考えています。これからも地域に愛される山田高校となるためにも、どうか協力をお願いします。

令和三年度 PTA役員・委員 決定

PTA役員

職名	氏名	備考
顧問	岡本 由美	ホーム
顧問	公文 薫	
顧問	三木 克司	
会長	岡本 司	
副会長	公文 直樹	
副会長	米川 智世	
副会長	立田 夏子	
副会長	田村 裕美	
副会長	正木 章彦	
副会長	中越 利和	
会計	上田 智子	事務局長
監事	永野 麻水	2-1-3
監事	上田 麻弥子	1-1-2
事務局	清水 明子	教頭
事務局	吉本 幸雄	総務部長

後援会役員並びに評議員

職名	氏名	備考
顧問	中澤 愛水	
顧問	公文 照	
理事長	法光院 晶一	香美市長
副理事長	野村 真仁	
理事	横谷 勝正	
理事	池脇 純一	校友会会長
理事	岡本 由美	PTA顧問
理事	公文 薫	PTA顧問
理事	三木 克司	PTA顧問
理事	岡本 司	PTA会長
理事	正木 章彦	校長
監事	永野 麻水	PTA監事
監事	上田 麻弥子	PTA監事
評議員	谷内 祐子	PTA委員
評議員	小松 好美	PTA委員

地区委員

地区名	クラス	生徒(の保護者)
土佐山田	1-1	横内 柁映
	1-2	間城 未生
	1-3	大町 杏
	1-4	池内きさら
香部北	1-1	谷内 雫
野市	1-1	徳田 天音
	1-2	横田 和佳
	1-3	加志崎 建登
香南	1-1	近森 沙矢佳
	1-2	多田 隼
	1-3	福重 佐那
南	1-1	小松 舜弥
	1-4	打木 峻太
その他	1-1	打木 峻太

クラス委員

クラス	生徒(の保護者)
1-1	谷 めぐみ
1-2	近 森花音
1-3	尾 花和将
1-4	西 森友萌
1-1	有 賀 凜
1-2	藤 原 歩美
1-3	松 田 恭佳
1-4	日 和 佐 元
2-1	田 中 大 貴
2-2	橋 本 大 剛
2-3	小 松 愛・未来
2-4	大 西 和 積
3-1	小 川 莉 菜
3-2	寺 田 昌 寿 海
3-3	宗 石 光 海 琉
3-4	松 吉 礼 華
3-1	滝 口 莉 菜
3-2	入 交 宏 音
3-3	村 田 心 圭
3-4	岡 村 心 大

7月・8月 進学関係の予定

【7月】

- 19月 授業 大掃除・終業式
- 21水・25日・26月 三者面談
* 3年生は校内選考に向けた最終確認
- 27火 夏期進学補習① (1～3年)
- 28水 夏期進学補習② (1～3年)
- 29木 夏期進学補習③ (1～3年)
* 校内選考願ひ締め切り
- 30金 夏期進学補習④ (1～3年)

【8月】

- 2月 夏期進学補習⑤ (3年)
第1回校内選考
- 3火 第1回周知会・第2回校内選考
- 4水 夏期進学補習⑥ (3年)
第2回周知会・校内選考会予備日
- 5木 夏期進学補習⑦ (3年)
周知会予備日
- 6金 夏期進学補習⑧ (3年)
校内選考会・周知会予備日
- 17火～20金 夏期特別進学補習①～④ (3年)
夏期進学補習⑤～⑧ (1・2年)
- 23月～26木 夏期進学補習⑨～⑫ (1～3年)
- 27金 大掃除・始業式・課題テスト
進路希望調査回収 (1～3年)
- 28土 2学期大学進学講座開始 (1～3年)
- 30月 2学期放課後補習開始 (3年)

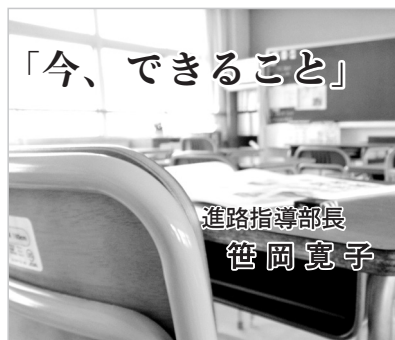
7月・8月 就職活動の予定

【7月】

- 28水 就職対策① (スキルアップ講座)
- 29木 * 校内選考願ひ締め切り
- 30金 就職対策② (スキルアップ講座)

【8月】

- 2月 第1回校内選考会
- 4水 就職対策③ (面接指導①)
- 5木 就職対策④
- 6金 就職対策⑤
- 23月 就職対策⑥ (面接指導②)
- 24火 就職対策⑦ (面接指導③)
- 25水 就職対策⑧
- 26木 就職対策⑨
- 27金 就職対策⑩
- 30月 就職出願書類発送手順説明会
- 31火 就職対策⑪



進路指導部より

新型コロナウイルス感染拡大防止のための制限が続く、皆の期待する日常生活がやってくるのはまだ先のようなです。そのため、就職や進学への準備に大切な

インターンシップやオープンキャンパスへの参加は、大きな影響を受けたままです。今年の三年生も、昨年同様不安を払拭しきれないまま、受験に臨む可能性があります。しかし、何もかもが混乱していたかのような昨年の体験は、様々な工夫を生み出しました。経済的な負担が少なく、時間の融通も付きやすいオンラインでの説明会やチャットでの進学相談で情報収集が可能になったことは、進路を決めるための判断材料を多く集めることができるメリットです。直接その場に行き、立地条件や周辺環境、先輩たちからの雰囲気を感じ取ることができない分、複数の学校の情報を手に入れ比

較し、より良い進路選択をしてもらいたいと思います。三年生はもちろんですが、一・二年生も、この夏にちょっとでも気になるところを調べてみたり、県内大学と県外大学を比較したりしてみることで、家に居ながら情報を手に入れることができるので、複数の学校の情報収集することをお勧めします。就職選考については、応募書類提出開始九月五日、選考開始九月十六日と、一昨年と同じ流れに戻されることが発表されました。まだ不確定要素が強い求人状況ですが、山田高校指定の求人話もいくつか来ています。油断はできませんが落ちていて取り組んでいくことが大切だと

思います。進学選考については、大学入学生共通テストは一月十五、十六日。総合型選抜の出願は九月十五日以降、学校推薦型選抜の出願は十一月以降と昨年のスケジュールと同様の日程が予定されます。昨年度大きく変更された制度ですが、各学校が課す選抜方法は今後もまた変更が加えられていることもあります。詳細は必ず「入学者選抜実施要項」で確認してください。また、一度発表されたものでも、状況に応じて変更されることがあります。昨年度も入試一か月前に変更がありました。どのような変更であっても、それまでに準備してきた対策を最大限に活かして乗り切

らなければなりません。基礎基本と応用する力を培い、全力で立ち向かう準備が必要です。本年度の進路に係る情報をお伝えしましたが、三年生のこの一年がチャレンジの年であるのは今年に限ったことではありません。自分の今の力を知るとともに到達しようとする目標に向けて、今、できることに誠実に取り組み前進して欲しいと思います。「失敗は成功のもと」といいます。「なぜ失敗したのか」を丁寧に考え、改めてチャレンジする。この経験こそが受験の醍醐味であり、これから先の自分の財産となるでしょう。「今、できること」を頑張ってください。

保健環境部より

保健環境部長 森田克広

◆学校生活アンケートから

次の表は、四月下旬に実施した「学校生活アンケート」の集計結果の抜粋です。

質問	学校が楽しい				みんなの何かを			
	1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
当てはまる	65	37	31	163	72	48	68	188
だいたい	34	57	35	126	31	53	28	112
あまり	6	19	3	28	2	15	1	18
当てはまらない	0	6	1	7	0	3	3	6

質問	勉強はよくわかる				先生の話を聞いて			
	1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
当てはまる	27	16	16	59	71	43	53	167
だいたい	70	83	68	221	31	65	44	140
あまり	6	19	13	38	3	10	2	15
当てはまらない	2	1	3	6	0	1	1	2

学校全体でみると、「学校が楽しい」という質問に対して、平均89.2%（一年生94.3%、二年生85.4%、三年生96%）の人が肯定的（当てはまる、だいたい当てはまる）に回答しています。また「みんなを何かをするのは楽しい」という質問に対しては、平均92.6%（一年生98.1%、二年生96.2%、三年生96%）の人が「楽しい」（当てはまる、だいたい当てはまる）と回答しています。これらの数値は、

クラスや学校全体で行う協働的な活動への期待感から表れた結果だと分析します。「勉強がよくわかる」（当てはまる、だいたい当てはまる）と回答した人が、一年生で92.4%、二年生で94.2%、三年生で84%でしたが、これも例年通りの傾向で、一年生の時よりも学習の進度が早くなることと、学習内容が難しくなることが三年生の数値が低く表れた要因だと分析します。

昨年度は、新型コロナウイルスによる感染拡大防止のための休業もあつたせいか「コロナが完全に収まれば、全校、クラス、グループでの活動を積極的にやりたい」などの意見が多数ありました。今年度は、新型コロナウイルスが浸透したこともあつてか、そのような記述は減り、逆にクラスや学年の枠を超えた全校生徒での繋がりに結びつくようなイベントを望む声が多かったです。クラスや学校全体での様々な活動を通して、生徒たち同士、そして教師と子どもたちが良好な人間関係を築いていけるように注意深く支援していきたいと思えます。

◆学校医 佐野先生より

皆様、こんにちは。学校医をさせていただきます。佐野良仁です。

昨年の二月二十九日から、高知県内では新型コロナウイルス感染症の感染者が出て、以後、あつたという間に一年間が経過しました。そして、山田高校の生徒さんの中にも、感染された方がいました。

報道とは悲しいもので、感染した本人とご家族にとつては、心をえぐられるような気持ちだと思えます。だれも、感染したくないし、注意は払ってきたはずですが、それでも、ちょっとした隙を突いて感染してしまうのが、この新型コロナウイルスの厄介なところですね。そして、家族内のだれかが感染すると、あつたという間に家族内で広がってしまうのも、厄介なところ

です。新型コロナウイルスは、大半の方が軽い症状で収まります。これまでの日本の感染状況では、重症化する割合や死亡する割合は以前と比べて低下し、2020年6月以降に診断された人の中では、重症化する人の割合は約1.6%（60歳代以上で8.5%）、死亡する人の割合は約1.0%（60歳代以上で5.7%）となっています。しかし、感染力が非常に強いため、自分は大したことがなくても、家族や大切な人のだれかが、重篤になるリスクがあります。また、軽症といつても、味覚障害や嗅覚障害がしばらく続いたり、頭に霧がかかったような感じで思考力・判断力の低下が続く方もいますので、軽症と言つても侮れません。

新型コロナウイルスに感染した人が他の人に感染させてしまう可能性がある期間は、発症の二日前から発症後七〜十日間程度とされています。また、この期間のうち、発症の直前・直後で特にウイルス排出量が高くなると考えられています。

ます。このため、新型コロナウイルス感染症と診断された人は、症状がなくなるとも、不要・不急の外出を控えるなど感染防止に努める必要があり、そのために保健所から、ホテルなどの療養施設、自宅での療養が指示されます。

そして、一定の療養期間が空けて、保健所から学校に登校しても良いという指導がされれば、感染力はすでに収まっていますので、元の暮らしに戻ってかまいません。そして、戻ってくることでできた友達には、ぜひ、優しい言葉と優しい気持ちで接してあげてくださいね。禅の言葉に、『和顔愛語（わけんあいご）』という言葉があります。柔らかな顔で、優しい言葉をかけること、です。先生方も、生徒さんにそのように接してあげてください。自分がかも感染した時とその後を想像して、自分が相手からされたら嫌なことや辛いことは、人に対してそのような振る舞いをしないよう、心がけてください。

皆さんの一人一人、だれもが、いつ感染にさらされるか、わかりません。今後も当面、感染予防対策としてのマスク（※熱中症には注意しながら）、手指衛生を徹底してください。特に食事の会話、非常に感染リスクが高い場面になりますので、食事の会話を慎み「黙食」に努めてください。そして、ワクチンを受けることのできるチャンスが巡ってきたら、ご家族とも相談して、ぜひ、接種を検討してくださいね。

◆今年度の保健室利用について

今年もコロナ対策として、発熱や風邪症状等の体調不良の場合には、大事をとって早退を勧めます。今後も、体調を整えて登校すること、手洗いやうがい、マスクの着用、黙食など、基本的な感染予防対策の継続をお願いします。令和三年度の一学期においては、受診治療の必要なものが五件ありました（六月末時点）。時間に余裕を持って行動することや、お互いに声をかけ合ったりして、けがを予防しましょう。

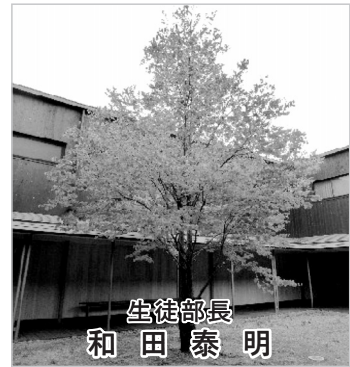
◆熱中症対策について

熱中症は、屋内・屋外問わず発生しています。また、暑くなりはじめや急に暑くなる日等の体がまだ暑さに慣れていない時期、それほど高くない気温でも、湿度等の条件により発生します。運動開始から30分で熱中症が発生した例もあり注意が必要です。今年も、マスクの着用により

熱中症のリスクが高くなりますが、「毎日の体調確認」のどが渴いていなくてもこまめな水分と塩分の補給「エアコンの使用」などを実践して、夏を乗り切りましょう。



生徒部より



『1学期を振り返って』

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、約一か月の休校に始まり、様々な学校行事が中止になりました。まだまだコロナ禍の出口は見えませんが、今年度は、昨年度の経験を活かしながら、できる限りの学校行事を実施していこうとスタートしました。生徒指導部が企画立案する行事として、対面式・部活動紹介・遠足は、時間短縮や内容を変更するなどして実施することができましたが、高知県内で感染が拡大した時期に予定されていたリーダー研修やホームマッチについては中止を余儀なくされました。今後も、感染予防に努めながら、工夫を重ねながらの実施になりそうですので、生徒の皆さん、保護者の皆様のご協力をお願いします。

各自治体でワクチン接種が始まりましたが、すべての人に行き届くまでには時間がかかりそうです。また、感染力の強い変異株が主流となり、コロナ禍が終息するまでにはまだまだ時間を要します。このような状況だからこそ、これまで以上に感染拡大防止に努めながら、一人ひとりがどう行動すべきかを考えて行動するようにしてください。

『夏休みの心得』

- ① 授業日と同様に、起床・就寝時間等生活リズムを崩さないようにする。
- ② 補習や部活動には休まず参加する。
- ③ 登校する際には、制服または部活動着(ジャージ・練習着等)を着用する。
- ④ 『夏休みの課題』に計画的に取り組み、毎日学習する習慣を身につける。
- ⑤ 交通事故や水難事故に遭わないように、無謀なことはせず安全に留意する。
- ⑥ 二・三年生でアルバイトをする者は、必ず届け出をする。ただし、原則として評定平均が3.0以下の者は学業に専念する。(各学年の方針が優先される。一年生はアルバイト禁止)

- ⑦ 生徒指導の対象となる問題行動を起こさない。
- 飲酒、喫煙、無断免許取得、高校生立ち入り禁止場所への出入り
- コンビニ駐車場、公園等での迷惑行為(騒音・食べ散らかし等)
- SNSによる悪意のある書き込み(誹謗・中傷等)
- パーマ・染色・脱色やピアス等の校則違反
- 深夜徘徊(22時～翌朝4時)
- 警察・少年育成センター等に補導された場合にはすぐに申し出る。

『生徒指導は進路指導』

(頭髪・服装について)
県下で統一した生徒指導基準を設け、それに準拠した生徒指導(生活指導)を本校でも行っています。また、近年、全国的に校則の見直しが進められており、本校でも取り組んでいます。このような状況の中、「生徒指導の目的」について周知をお願いします。「生徒指導は進路指導」

という考えに立ち、生徒一人ひとりの進路実現のための生徒指導(生活指導)に取り組みたいです。基本的な生活習慣の確立はもとより、特に、頭髪・服装等の身だしなみを整えることや挨拶の励行、言葉遣いについて重点を置いて指導しています。日頃から全学年において、各自の進路を意識させた学習指導に取り組みしていますが、それと同様に生活指導面でも進路、具体的には「面接試験」を意識させた指導をしています。

お子様が希望の進路を実現できるように指導してまいりますので、保護者の皆様には、ご理解とご協力をお願いします。

『自転車の安全な利用について』

(ヘルメット着用について)
自転車通学生の交通マナーについて、近隣の方から苦情のお電話をいただくことが度々あります。道路交通法上、自転車は軽車両とされています。当然のことながら、自転車で交通違反をした場合、道路交通法違反となり、罰金や罰則が定められています。自転車による交通事故の加害者、被害者にならないためにも、交通ルールとマナーを守った安全運転を心がけましょう。

すでにお知らせしたことでありますが、高知県では、平成三十一年四月一日、「高知県自転車安全で適切な利用の促進に関する条例」が施行されました。この条例では、十八歳以下の児童生徒の保護者の努力義務として、児童生徒に乗車用ヘルメットを着用させるように努めることが規定されています。これを受けて高知県教育委員会では、自転車通学時のヘルメット着用を促進することを目的とした、「自転車ヘルメット着用促進事業」を進めています。具体的には、ヘルメット購入にかかる費用への助成(一人あたり二、〇〇〇円を限度)を行っています。この機会に助成制度を活用しヘルメットを購入していただき、お子様に通学時等に着用するように、ご指導をお願いします。なお、助成にかかる手続き等については、学校にお問い合わせください。



研修企画部より



トを行っています。具体的には、普通科の総合的な探究の時間の活動である「地域課題探究Ⅰ・Ⅱ」の企画・運営、「キャリアノート」「学習の軌跡」の活用、学校図書館の充実、そして講演会（Y・Y・スピリッツ）の実施などです。直接的に教科学習に関わるものではありませんが、良い大人になるためには不可欠な活動です。

【地域課題探究Ⅰ・Ⅱ】

一年生では「地域課題探究Ⅰ」として、四〜五人のチームを作り、チームで協働しながら地元地域課題にチャレンジしています。前半（四月〜七月）は、昨年度実施できなかった地元企業のCMづくりを再挑戦しています。コロナ禍のなか、感染症対策を行ったうえで、地元企業十社の協力を得ながら、地元を知り、地元を発信する能力を高めるべく、九月の発表会に向け、CMづくりを行います。前半の活動で得た地元への理解と、情報の編集発信能力を活用し、後半の半年（八月〜二月）では、香美・香南・南国の三市から解決すべき課題をいただき、その解決策をチームで考え、市長提言を行います。

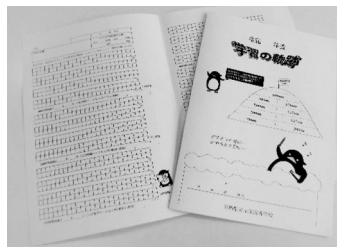


【キャリアノート・学習の軌跡】

全校生徒が活用してきたキャリアノートを本年度より大幅にリニューアルしました。記入しやすさを主眼とした変更です。日々の学習活動や講演会、ボランティア活動の記録をしっかりとして進学・就職時に活用してください。

健二さんから、観光振興の話題を中心に高知県が抱える現状と課題について講演していただきました。二月の県下高等学校合同発表会での提言を指し、各チームが試行錯誤を続けているところ

点にあります。そのために、課題設定の方法を学ぶために、「高知の美しいものを東京に届ける」をコンセプトに南国市在住のインターン起業家 浅野 聡子さんから講演をいただき、また、高知県の現状を知るために、県の産業振興推進部長である沖本 健二さんから、観光振興の話題を中心に高知県が抱える現状と課題について講演していただきました。二月の県下高等学校合同発表会での提言を指し、各チームが試行錯誤を続けているところ



うにしましょう。

【学校図書館の充実】

本館（北舎）二F東詰めに学校図書館があります。毎日のように足繁く通ってくれる人もいますが、オリエンテーション以来、な人もいるかもしれません。現在コロナウイルス感染症対策のため、利用人数に制限をかけていますが、ぜひ積極的に学校図書館を活用してください。ただのインクの染みである活字は、時に人生を大きく変える力を持つことがあります。山田高校図書館には話題の最新刊から新書、新聞、マンガ、雑誌や専門書に至るまで、さまざまなジャンルの印刷物があります。「こんな本

導入しているメモです。記入時間は30秒、それでも日々の学習を振り返り、反省する時間を持つことに意味があります。積み重ねていったちよっとした努力は、きっと大きな力となって皆さんにかえってくるはず。昨年度は休校期間もあったためか、全体的には家庭学習時間は増加傾向でした。明日からの夏休みも家庭学習、そして学習の軌跡への記入も継続するよ



【Y・Y・スピリッツ】

山田高校では、各界の著名人を招いての講演会を定期的に実施しています。昨年度は残念ながら実施できず、今年度もこのような状況の中ですが、何とか実施したいと考えています。県内外で、各界の第一線で活躍されている講師からの熱いメッセージは、生徒たちの心に灯をともし、将来への指針となるものと確信しています。

地域課題探究は、毎週の課題や校外での自主活動も多く、負担に感じる生徒もいるかもしれませんが、乗り越えた本校の地域課題学習は、知らないうちにあなた方の自信となり、大きな力となるものです。何かと不自由な中ではありますが、「コロナだからできない」ではなく、限られた条件の中で自分のために何ができるのか、ゆっくり自由な時間が取れる夏休みに、自分が学ぶことの意味や、それぞれの取組の目的などを考えてみてください。

を買ってくださーい」というようなリクエストも大歓迎です。

学年主任より

未来の自分のために

一年学年主任 山本 律子

入学式から三か月がたち、山田高校生としての自覚を持って生活が過ごせていることと思います。「with hコロナ」という生活スタイルでの高校生活は、時にみなさんの活動を制限せざるを得ないこともあり、予防と工夫で集団研修や遠足も実施でき、何よりもみなさんが毎日元気に学校に登校し、笑顔で過ごしている様子から、良いかたちで一年生のスタートの学期を送ることができたと感じています。四月からの生活を振り返ったとき、みなさん自身はどのように感じているでしょうか。

新しい生活のリズムを作ることはできましたか？学習への取組み、部活動や補習、探究活動、通学時間：と、中学生のころよりも時間の管理ができることを求められることを実感した人も多いでしょう。高校三年間の生活の基本となる部分ですから、ここはしっかりと整えておきましょう。高校生活を楽しくしていますか？様々な変化により、体調が崩れやすくなったり、ストレスを感じた人もいたかもしれません。「だるいな」「しんどいな」と感じたとき、その気持ちに流され楽な道を進んでいませんか？そのしんどさやだるさの原因が何にあるのかきちんと考え、日々の生活に重心を置くことができるように自分をコントロールしていきましょう。勉強も友達とのコミュニケーションも、学校に来るからこそ多くのことが経験

でき楽しむことができるのです。四月に思い描いていたことを実現できていますか？多くの希望や志を持って入学したみなさん、初心を忘れることなく、自らの希望を叶えるために、今やるべきことは何なのかを考え実践していきましょう。ゆっくりでもいいので、一歩ずつ前に進んでいきたいですね。時間は続いていきます。未来の自分を助けることのできる今の自分でいてください。

さあ、大忙しの夏休みの始まりです。どのように過ごしますか？夏休みの課題、探究の取り組み、部活動、苦手科目の克服：などなど、やることに盛りだくさんです。計画を立て確実に実行しましょう。そして、家の手伝い、ボランティアやオープンキャンパス、読書、イベントへの参加など、自分自身を成長させたり、進路につながる活動もやってみましょう。漫然と過ごしていたらあつという間に、何もしないままに夏休みは終わってしまいます。山田高校生だからこそ経験できる今年の夏休みが充実したものでありますように！

自由な時間を最後の夏休みです。来夏の夏休みは進路決定に向けて毎日のように学校へ通うことになるのです。だからこそ、今年の夏は、思いっきり充実させてほしいと思います。そこでみなさんに提案です。何か一つだけでも良いので、「これをやる！」と自分で決めたことをやり通してみよう。

最後の自由な夏休み

二年学年主任 大西 史子

私が二年生の学年主任としてみなさんの仲間入りをし、三ヶ月が過ぎようとしています。今年、昨年とは違い四月から学校が始まり、新入生を迎え今年度らしい四月・五月を過ごせたことは、嬉しかったですね。部活動紹介では、多くの二年生がステージに上がり、アピールをし、先輩として輝いていました。初めての鏡野公園への遠足も、思いっきり楽しみましたね。高校生活にも慣れ、みなさんは先輩として山田高校を背

負って立つ存在になりつつあるのだな、と感じました。まだまだ、コロナ禍による制限は学校生活の中にも残っており、ときに不安なこともあります。黙食などの感染対策を継続しながらも、へこたれずに、学校生活を楽しくしよう！と日々を元気に過ごすみなさんの姿には、私もパワーをもらっています。

進路を見据えてオープンキャンパスに参加するのも良いでしょう。コロナ禍を逆手に取り、今なら県外の大学や専門学校もWEBでオープンキャンパスを体験できます。補習や宿題、予習復習を計画的に継続するもよし。ボランティア活動で人の役に立つ経験をするもよし。部活を普段よりもレベルを上げてやりきるもよし。本をたくさん読むもよし。家族の助けになることを毎日続ける、何か探究してみる、やってみたかったことにチャレンジする…。など、なんでもよいと思います。

三十八日という有意義な時間を、どのように過ごすかで、来夏の夏、自分の進みたい道を選ぶ時に必要なたとえ『材料と経験』の数と質に差が付きまします。材料と経験を多く持っている人ほど、選択肢が増えます。ボンヤリと涼しい部屋でひとりゲームをして過ごすだけでは、材料はおろか経験も増やせませんか？一年後、「さあ、

進路決定に向けて動き出すぞ！」という時に「あれ？私って…こんなに選べる進学先・企業が少ないの？」と後悔することになってほしくないです。

「これをやってやろう」という希望はそれぞれの中に持っていると思います。まだ決めかねている人もいます。でも、具体的な決定する時期は確実に迫っています。でも「私はどんな人物になるのか」については誰にもわかりません。友人や家族と話をしたり、自分自身と対話したりする中で見つかるものもあるでしょう。周囲の意見をうのみにするだけなのも、自分のわがままを押し通すということも、自分が「どんな人物になる」ことを決定することは違うように思います。大切なのは、自分自身の世界観・社会観の大きなとらえ方だと思っています。十年後の自分が今とそのまま変わらずにいることはいらないでしょう。社会人となり、生活拠点も変わっているかもしれない。いつまでも高校生のままでいるはずはない。新型コロナの影響で生活スタイルを大きく変えなければいけない現在、「何とかなるだろう」と安心できることは少ないはず。それならば、「私は○年後にはこんな人物になるんだ」「これをするんだ」という前進しようとする強い気持ちで、自分の殻を突き破る原動力となるでしょう。

私はどんな人物になるのかを考えよう

三年学年主任 西峯 昌道

未だに新型コロナウイルスによる感染拡大の影響を与えている中、何とか今までと同じような生活に戻れるように仕向けているのと同時に、新たな生活様式を模索しなければならぬという大変な状況になっています。そんな中で三年生は、自分の進路実現を目指し、やるべきことをやらなければならない時が来ました。

「不易流行」という言葉があります。いつの時代でもその時機に応じた行動や考え方(流行)はあります。しかし、自分の進路や将来、どうするべきかをしっかりと考えること(不易)は、必ず訪れます。皆さんは今まさにその時を迎えたのです。何とかなると安易に構えず、全力で立ち向かい、「私は頑張った」と胸を張って言い切れるように努力をしてください。皆さんが悩み苦しみ、努力し、どうなっていくのか、私は楽しみにしています。

二年前に高校に入学したあの初々しい姿から、立派な高校三年生に成長した様子は頼もしく思えますが、まだまだもの足りない。何が足りないのか？それは「私はどんな人物になるのか」という客観的な視点と「これをやってやろう」という強く大きな希望をもった姿勢です。就職でも進学でも、行けるところでいいやと考えると、そこからの成長や発展はありません。今の皆さんには「自分はこのことをやるんだ」と全力で向かっていく心意気が大切だと思います。途中でつらくなったり、迷ったりすることもあるでしょう。でも自分が腹を決めて進むとうるときにはつらさや大変さは栄養剤となるのかも知れません。

「これをやってやろう」という希望はそれぞれの中に持っていると思います。まだ決めかねている人もいます。でも、具体的な決定する時期は確実に迫っています。でも「私はどんな人物になるのか」については誰にもわかりません。友人や家族と話をしたり、自分自身と対話したりする中で見つかるものもあるでしょう。周囲の意見をうのみにするだけなのも、自分のわがままを押し通すということも、自分が「どんな人物になる」ことを決定することは違うように思います。大切なのは、自分自身の世界観・社会観の大きなとらえ方だと思っています。十年後の自分が今とそのまま変わらずにいることはいらないでしょう。社会人となり、生活拠点も変わっているかもしれない。いつまでも高校生のままでいるはずはない。新型コロナの影響で生活スタイルを大きく変えなければいけない現在、「何とかなるだろう」と安心できることは少ないはず。それならば、「私は○年後にはこんな人物になるんだ」「これをするんだ」という前進しようとする強い気持ちで、自分の殻を突き破る原動力となるでしょう。

グローバル探究科 2年目スタート!

グローバル探究科長
濱崎麻衣

令和二年度に山田高校の新学科としてスタートしたグローバル探究科。この春、新たに二期生十八名が入学し、さらにパワーアップしたグローバル探究科の二年目が始まっています。

【育てたい生徒像】

本学科は、「簡単に答えが見いだせない」「問い」を探究できる生徒」を育てることを目指し、三年間のさまざまな学びの中で「発見する力」「解決する力」「考える力」「調べる力」「表現する力」と「探究に向かう姿勢」を養います。また、グローバルな視点を持ち、国公立大学入試に対応できる学力を身に付けた生徒に育てることも目標としています。

【令和二年度の成果】

一期生は四つの班に分かれ、一年かけて探究活動をしてきました。それぞれの班の探究テーマは「鹿肉の科学」「鹿肉の成分・肉質・匂い」「山田まんに最も合う土佐茶は何か」「マイクログラスチックによる海の環境問題の現状」「効果的な宣伝方法」「グローバル探究科の宣伝」です。生徒たちは夏以降、県内の三大学を始め、県内の高校の教諭や生徒、専門機関や県内企業など、多くの方々から助言や協力をいただいで探究を進めました。探



1年生への成果発表の様子 (R3.4月)



オンラインでの発表の様子 (R3.3月)

大きな刺激とつながり、今年度は、一年生と同様の四つの班に分

か、協力関係を築くことが大切だと思っ

究の成果はスライドと論文にまとめ、二月から三月にかけて複数回の成果発表を行いました。このように、一期生は一年かけて「探究↓まとめ↓発表」という一連の流れを体験したことで、探究の型を身に付けることができたと言えます。

【令和三年度の取組】

四月、グローバル探究科の新生に向けて、先輩となった一期生が成果発表を行いました。堂々と発表する先輩の姿や、その探究内容を目の当たりにした後輩たちからは「私たちもいつかあんな風な発表ができるように頑張っていきたい」「お互いに意見が

グループ探究を行い、二年生はSDGsの観点にそれぞれの興味や進路希望を反映した個人探究を進めていく予定になっています。

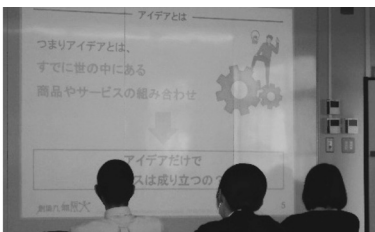
【グローバル探究科の魅力】

自分の身近な疑問を学術的に探究することの面白さを、大学入学よりも一足早く体験することが出来ます。探究活動は濃密な時間となりますので、仲間と協働する力がつき、自分に対する自信が生まれます。また、一期生・二期生とも、大学の講義やボランティア活動への参加率が高く、仲間と切磋琢磨し、互いに学び高めあう空気ができていると感じます。学習の進度も速く、課題も多い学科ですが、やればやった分だけの力が必ず身に付きます。山田高校グローバル探究科の生徒たちの今後の活躍に、引き続き注目ください!

チャレンジ! ビジネス探究科 1期生!!

ビジネス探究科長
金子 宏

ビジネス探究科としての学びは、二年生の専門科目から本格化すると言えます。今年度の二年生(一期生)は、「起業探究I」において、地域の不便や不満から着想するビジネスプランを構築する学びにチャレンジしていきます。自ら主体となってビジネスを回すことなど、これまでになかった生徒たちにとっ



大きかったです。将来に繋がる勉強をしている実感がありました。二年次では、起業探究Iと商品開発の授業が特徴的です。起業探

て視座を180度転換して想いを巡らす取り組みは、難しくも新鮮で楽しいものであるようです。また、「総合実践」では、二期からの毎週金曜日の午後、地元のみず町商店街での出店を目指して計画・準備中です。ここでは「コンセプト設定」「ターゲット」「店舗レイアウト」「販売実践」の各サイクルを自分たちで回すこととなります。これまでに体験したことのない形の学びは、「正解」が一つではありません。生徒たちは試行錯誤しながらも一杯取り組んでいるところでも、果たしてお客様に喜んでいただけるのか。利益を生み出すことが出来るのか。一年生(二期生)の良い手本となるように、二年生(一期生)の頑張りを楽しみにしています。

私にとってのビジネス探究科

2年4月 太田瑞花

一年次に習った、簿記や情報処理は普通科にはない特徴的な科目でした。どちらも覚えることが沢山で苦労しましたが、検定試験に合格した時の達成感は大きかったです。将来に繋がる勉強をしている実感がありました。二年次では、起業探究Iと商品開発の授業が特徴的です。起業探



地域や人と深く関わられることに期待します。自分から地域に目を向け取り組むことを心掛けて頑張りたいと思います。



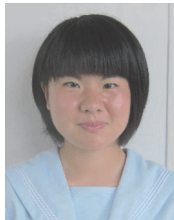
究Iでの実店舗運営は、山田高校のビジネス探究科でしか体験できないことです。考えたり決めたたりすることが多くて難しいが大変ですが、

地域の方のサポートとグループのメンバーの協力を頂きながら楽しく取り組んでいます。商品開発では、教科書の勉強と並行して実際の企業と新商品の開発に取り組んでいます。教科書には自分の知らなかったことが沢山あります。ですが自分たちのオリジナル商品が作れる。地域の方と協力して、これまでの自分が知らなかったことが学べていることが、自身に繋がりが成長できていると思えます。

三年次では、高知市内での実店舗運営が計画されているそうです。今年よりもさらにハードルがあがるようですが、私はもっとも今年以上に

令和3年度 全国高等学校総合体育大会

インターハイ北信越総体出場!! 女子陸上競技



女子5000m競歩
3-2H 森 望美

今回の四国大会では、自分的に良いレースができたと思っています。自己ベストを出せたとし、三位に入賞することもできたけど、まだ課題はたくさんあるので、インターハイまでの練習で改善していきたいです。四国大会で入賞できたのは、先生や指導してくれた方達の存在がとても大きいです。インターハイでは、支えてくださったたくさんの人に感謝して、全力を出し切りしたいと思います。



女子3000m
2-2H 吉松真穂

私は、四国大会で五位になってインターハイ出場を決めることができてうれしかったです。しかし、記録や順位は自分の中で納得できない結果でした。たくさん課題が見つかったので、これからの練習に生かしたいと思います。私がインターハイ出場を決めることができたのは、いつも私達のことを見てくださっている永田先生やスタッフさん、遠くから応援してくれている両親、そして部員の人達、たくさんの方の支えがあることを忘れずに、日々努力していきたいです。



女子3000m
2-2H 白木ひなの

今年の四国大会は、去年は新型コロナウイルスの影響で中止だったこともあり、絶対インターハイに出る、という強い気持ちで挑みました。目標は一五〇〇m・三〇〇〇mともに表彰台だったのですが、どちらも届かず、自分の弱さを知った大会となりました。この悔しさを忘れず、インターハイに向けてまた頑張ります。



女子3000m
3-1H 尾崎 光

高校三度目の夏、二度目のインターハイ出場となりました。先日の四国大会でインターハイ出場を決めたものの、「今年で最後」という実感がわきません。しかし、やり直しのきかない最後のインターハイまで一か月を切りました。日々の練習、緊張やプレッシャー、周りからの期待、これらの全てがここまで私を強くしてくれました。このインターハイを記録と記憶に残る大会にするともに、冬の駅伝に向けての一步となるよう頑張ります。

南国市選挙ポスター



2年2H 横畑来望

私は今回、南国市から依頼された南国市初の選挙ポスターのイラストを描かせてもらいました。初めの構図を決める時から大変でした。市役所の方の「こうしてほしい」と、自分の「こうしたい」という意見が中々かみ合わず、構図の時点で時間をとってしまいました。色を入れる際に、南国市の市の花であるタチバナの花の模様を入れたり、女の子の服装を考えたりと、とても楽しかったです。市役所の方にも喜んでもらい、地域の役に立てたので、うれしかったです。

東京オリンピック2020 聖火ランナー



2年2H 白木ひなの

聖火リレーを走りたいと思ったきっかけは、足の不自由な祖父に、自分の走る姿を見せたいと思ったからでした。そして、実際に走ってみると、たくさんの方が来てくださり、自分がたつた200m走るだけで、人が喜んでくれる、人の心を動かすことができると感じ、とても温かい気持ちになりました。それと同時に、支えてくださる周りの人達のありがたさを改めて感じる事ができました。これからも感謝を忘れず、走っていききたいと思います。

紀の国わかやま総文2021



令和3年度 第45回 全国高等学校総合文化祭 吹奏楽部 出場!



3年4H 時久 大
3年1H 小松愛実

私たちは、和歌山総文の吹奏楽部門に出場します。昨年はコロナの影響で、部活動の時間が短縮することになったり、演奏会が中止になったり、思うように活動できませんでした。そんな中でも、個人の技術の向上のために練習に励んできました。慣れない大人数での演奏ですが、私たちの持っている力を発揮できるよう精一杯頑張ります。(小松 愛実)